

シリーズ ふるさとへの想い②



「これからの油谷町を考えて」

油谷小学校六年 飯田将之



ぼくたちの町、「油谷町」は、緑いっぱい自然にかこまれた、とても美しい町です。でも、その美しい自然をよごす人たちがたくさんいます。例えば、空きカンやたばこのポイ捨てなど。みんながこの自然を守るうと気をつければ、これからもずっと美しい油谷町を守ることができるとのになと思います。ぼくたちが大人になったら、空きカン拾いの運動などをつくって、もっ

ともっときれいな町をつくりたいなと思いました。

前に、家族みんなで、油谷町を探索してみました。今までに知らなかった油谷町をたくさん知ることができました。きれいな山に、きれいな海。今、広島にいる姉が、

「油谷町って本当にいいところだね。広島には、あまりこんなのないから、油谷町がうらやましいよ。」

とほめていました。なんだか分からないけど、自分がほめられているみたいで、とてもうれしい気持ちになりました。姉の言った通りに、本当にいい所だなとほくもほこりに思いました。

油谷町には、楊貴妃の里や、川尻岬や妙見山など、有名なところがあります。妙見山から見る油谷町は、言葉に表せないくらいとても美しいです。日本海の色は、空の色と変わらないくらいです。緑いっぱいの油谷町を見て、思わず

「ホッ。」と心が落ちつきます。夜には、イカ釣り漁船が「ピカピカ」と光って、とてもきれいです。向津具にいるおじさんが、よくイカをくれます。おじさんも、油谷町でイカ釣り漁船で働いているんだと思うと、思わず「ごころう様。」と言いたくなります。でも、そのおじさんたちの跡つぎがなかなかいません。みんな都会へ出て行きます。前に、

「こんな海だけの所だれがくるか!。」
と言うのを聞き、とてもくやしい思いをしました。そんな人たちに、

「油谷町はこんなに美しくいい所だぞ。」
といばらせてやりたいなと思いました。

でも、この油谷町も、もう少し観光地を増やせばいいのになと思います。観光客をもっと増やすには、楊貴妃の里や妙見山に、食べる所やおみやげ店をつくったり、遊ぶところを増やせばいいなと思います。そうすれば、若い人たちも、出ていかないかもしれません。出ていった人が、

「またこの町に帰ってこよう。」
と少しでも思えるような、他の町に負けないくらい町のつくりができたらいいなと思います。油谷町のせんでんを流したりすれば、いろんな人に油谷町のよさを知ってもらえそうな気がします。この町で生まれて、本当に良かったな、と心から深く思いました。

世界にたった一つしかない油谷町。この油谷町の自まんでもある美しい自然を、これからもずっと守っていききたいです。ぼくの好きな油谷町を、世界一の町にしたいと思います。